

【講座のねらい】

講義や協議等を通して、校長のリーダーシップの下、生徒指導上の諸課題の未然防止や再発防止に向けたプロアクティブな生徒指導の創意工夫の在り方について理解を深める。

【対象】 全ての校種の校長

【定員】 64名

【研修日程・内容】

① 1h 6/1～6/26
オンデマンド型研修
「講義」

- いじめのとりえ方と予防
(NITS校内研修シリーズNo.56)
- いじめのとりえ方と予防Ⅱ
(NITS校内研修シリーズNo.169)

事前課題

- プロアクティブな生徒指導に係る自校の現状及び課題の明確化

② 3.5h 7/17
遠隔型研修
「講義・協議等」

- 学校の教育目標の実現に向けた発達支持的生徒指導
- 未然防止をねらいとした、意図的・組織的・系統的な教育課程
- 生徒指導マネジメントサイクルの確立 (PDCA サイクル)
- 管理職としての資質能力 (新任管理職のみ)

7/21～10/19
職場実践
振り返り

- 自校におけるプロアクティブな生徒指導の充実に向けた取組
- 振り返り

講師 ②日本大学文理学部教授兼教職センター長 藤平 敦 氏

・ R7道研研修講座講師
・ 埼玉県内高等学校教諭、国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官を経て、H31に日本大学文理学部教授に就任し、R5.1より教職センター長を兼務